

保護者各位

図書情報部

学校からのメール発信について

本校では、緊急時や学校から情報を連絡したい場合に、学校からメール配信を行っています。メール配信のシステムとしては「まちcomiメール」を使用しています。

緊急時の連絡網体制は、メール配信と電話による連絡網の両方を使用する形になります。また、通常の連絡事項でもメール配信を使用する予定です。ただし、文書による通知や依頼は従来通り行う予定です。

【まちcomiメールを選択した理由】

1. 使用にかかる経費がメールの受信料以外ほぼ無料であること
2. 運営会社がサーバー管理業務を行っており、技術力や情報管理上信頼ができること
3. システム管理上、保護者・学校双方に負担が少ないこと
4. 送信されるメールが情報文そのものであること
5. 1学年7クラスでも保護者と生徒別のグループが作れること
6. 配信対象者を絞り込んで配信ができること（パソコンからの配信の時）
7. 近隣にこのシステムを導入している小中学校があり、保護者の方々にも違和感なく使ってもらえる可能性が高いこと

【運用にかかる費用】

メールの受信には若干の費用がかかります。どの携帯電話会社でも1メール（100～250文字程度）で約3円ほどですが、パケット代の上限が定額になるサービスを契約すると1メール約1円になります。

【メールアドレスの取り扱い】

登録時にメールアドレスが情報管理会社のサーバーに蓄積されますが、本校職員には知らされません。管理会社の職員であっても緊急時や特別な場合を除いて見ることはできないようになっています。

登録するメールアドレスは、緊急性を考えると、携帯電話のものが良いと考えますが、パソコンのメールアドレスでも登録ができます。

【配信する予定の対象と情報】

保護者／生徒／職員・・・登録時の情報で抽出して配信します

※PTA理事への連絡用としても利用可能です

A 緊急情報・・・配信対象へ周知しなければならない情報

※災害または保健衛生上の休校・学級(学年)閉鎖、行事の急な変更、その他緊急連絡

B 連絡事項・・・配信対象へ連絡すべき情報や連絡した方が喜ばれる情報

※行事の有無、不審者情報、校外学習等のバスの到着時刻、集合時刻等の確認など

C 通知事項・・・配信対象へ連絡した方が良い情報

※行事予定、時間割の変更、保護者会の案内、文書配付情報など

システムを無料で使用できるかわりに、2～3ヶ月に1回程度、アンケートメールが届きます。このアンケートには答えても答えなくてもかまいません。